

令和 8 年度 芦屋市自立支援協議会 実務者会について

1. 令和 8 年度実務者会の取組内容

今年度は、初参加の構成員も多かったため取組内容の議論に入る前に、実務者会が地域課題抽出の場であることを丁寧に説明し、イメージを持ってもらえるような回を設けた。自身の所属している団体や事業所での活動から見える課題をグループワークで再確認する作業からスタートしている。

今年度は過去実施されたアンケートや座談会での集約資料も再度見直し、整理を行っていく予定。分野横断的な課題を集める一方で、構成員が所属する団体や事業所の視点に立った深堀（分析や原因解明など）を可能な範囲で行う方針となっている。

今年度は専門部会での具体的な解決手段決定まで落とし込まず、地域課題の整理を行っていく。

2. 令和 8 年度実務者会の開催状況

	日時	場所	内容
第 1 回	令和 8 年 4 月 28 日	芦屋市保健福祉 センター	構成員に実務者会の役割が体感できるよう、現在事業所・団体として感じている困り感、その解決案を検討するグループワークを実施。地域課題抽出のプロセスをイメージできるよう実践をした。
第 2 回	令和 8 年 6 月 4 日	芦屋市保健福祉 センター	今年度スケジュールと年度目標を検討し、今年度の方向性を決定。 過去に集約した資料（アンケートや座談会のまとめや市民、他会議体からいただいた課題の種となるものも含む。）を収集・整理し、可能な範囲で課題の深堀を行っていくこととなった。
第 3 回	令和 8 年 7 月 14 日	芦屋市保健福祉 センター	事前送付した資料を確認する。 今年度の課題整理をどのような手法、ツールを使用して行うか検討予定。
7 月 16 日 第 1 回本会議にて今年度予定と進捗を報告			
第 4 回	令和 8 年 9 月頃	未定	第 3 回会議で決まった手法・ツールを用いて課題整理を開始する予定。その整理内容を自身の所属している団体や事業所所属員の視点を以って意見交換をする予定。
第 5 回	令和 8 年 11 月頃	未定	課題整理を行い、可能な範囲で深堀（分析や原因の解明など）をする予定。
第 2 回本会議にて進捗を報告			
第 6 回	令和 9 年 1 月頃	未定	今年度取組まとめ作成する予定。 次年度に向けた計画案の検討を開始する予定。
第 7 回	令和 9 年 2 月頃	未定	次年度に向けた構成員案、計画案をまとめる予定。 オブザーバー（学識経験者）による評価をいただく。
3 月 第 3 回本会議にて今年度取組と次年度予定を報告			